

職員アンケートにご協力いただき ありがとうございました。

職員組合では、4月25日～5月15日まで職員アンケートを行いました。100通を超える回答をいただき、誠にありがとうございました。結果のまとめをお知らせします。

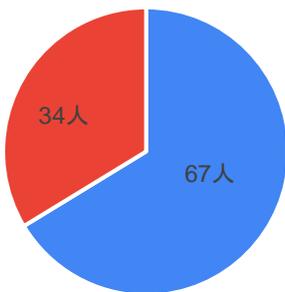
この結果を踏まえ、職員組合では次回の団体交渉に臨みます。職員が安心して働けるよう、これからも職場環境の改善に取り組んで参ります。

事務/技術職員の定年延長について

(回答結果の概要)

概ねこの制度（段階的な引き上げ、役降り制度の導入、現行の再雇用制度との併用）は好意的に受け入れられている。給与3割減は意見が分かれているが、給与と職務内容の合理性が関係していると思われる。

定年延長が実施されることは
知っていましたか



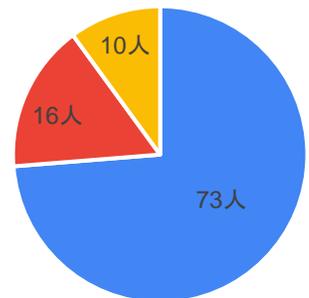
■ はい ■ いいえ

定年の段階的な引き上げについて



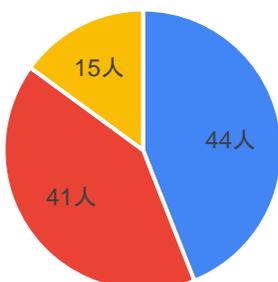
■ 妥当 ■ 妥当ではない ■ その他

役降り制度が導入されることについて



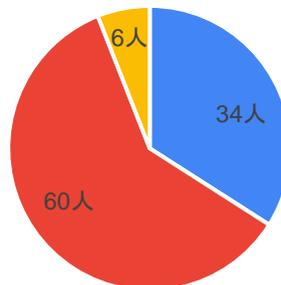
■ 妥当 ■ 妥当ではない ■ その他

基本給が3割減額されることについて



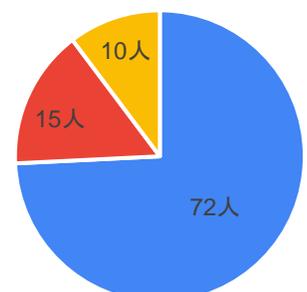
■ 妥当 ■ 妥当ではない ■ その他

60歳以降定年（65歳）前に退職した職員が
不利にならないようにする制度が
「当分の間」とされていることについて



■ 妥当 ■ 恒久的に不利にならない制度にすべき ■ その他

導入される退職制度と
現行の再雇用制度が
併用されることについて



■ 妥当 ■ 妥当ではない ■ その他

有給休暇の取得、休日出勤の振替休日/代休について

(回答結果の概要)

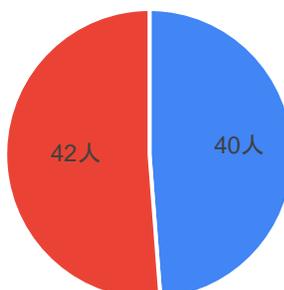
多くの職員が有給休暇を十分活用できていない実態がある。授業や入試のために休日出勤したにもかかわらず、その後の1週間以内に休暇を取得できなかった職員が相当数にのぼる。

2022年に取得した有給休暇の日数



■ 5日以下 ■ 6～10日以下 ■ 11～15日以下
■ 16日～20日 ■ その他

2022年度の土曜日、祝日に実施された
講義/実習等の後、
一週間以内に休暇を取りましたか



■ はい ■ いいえ

2022年度に実施された
入試において共通テスト、
個別入試の休日業務の後、
一週間以内に休暇を取りましたか



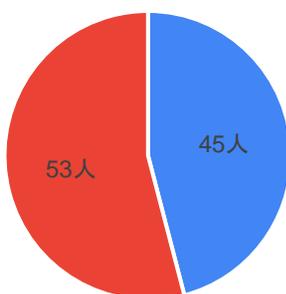
■ はい ■ いいえ

在宅勤務の実施について

(回答結果の概要)

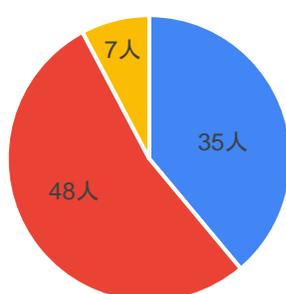
自由記載の内容も考慮すると在宅勤務の実施は部署の業務内容によるところが大きい。約3割の職員が在宅勤務の目的に沿った適切な運用がなされていないと感じている。

2022年1月以降在宅勤務を
実施しましたか



■ はい ■ いいえ

在宅勤務の目的に
沿っているにもかかわらず、
在宅勤務の取得に
取りにくさを感じたことはありますか



■ はい ■ いいえ ■ その他

在宅勤務の目的に沿った
適切な運用がなされていると思いますか



■ はい ■ いいえ ■ わからない ■ その他

自由記載ではたくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。
今後の組合活動に活かしてまいります。



安心して働くために組合に入ろう！

東京農工大学職員組合

府中支部 内線5797 (火・木 9:30～14:30)

小金井支部 内線7202 (水・金 9:30～14:30)

E-mail: kumiaif@cc.tuat.ac.jp

URL: <http://web.tuat.ac.jp/~kumiai/>

Twitter: twitter.com/TUAT_union

